

緊急報告

「ナレッジマネジメント」の学びをスタートさせていただいたのが1996年。それから、15年間、

- ① 組織はどうあるべきか、
 - ② あるべき組織を構築するためにはどうすべきか、
- これを継続的に考えてまいりました。

今年になって、今までの知識と経験が、ひとつのイメージとして結実しました。ここに報告させていただく次第です。

2011年11月7日

Insight Report by Hiroshi Mikami

1. 現^状認識

- ①経済のありようが、根本的に変わり始めている時代
- ②従来そのままでは通用しない大変な時代
- ③組織のありようを、根本的に大きく変えないと、時代変化に適応できない時代

2. 新^{しい}経営の方向性を示唆するキーワード

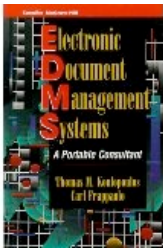
- ①Learning Organization
- ②Knowledge Management
- ③Core Competency Management
- ④Business Model Management
- ⑤INNOVATION Management
- ⑥Corporate Culture Management

3. な^ぜ、多くの企業は、経営の新しい方向性を知りながら、その方向に舵をとることができなかったのか？

- ①キーワードの本質を理解していなかった。
- ②キーワード間のつながり、関係性を理解していなかった。
- ③よって、取り組みが散り散りになり、かつ、中途半端になり、全体として統合され、組織化されることがなかった。
- ④ナレッジマネジメントは、難しい。だから、ほとんどの会社は、情報共有、知識共有が関の山。
- ⑤そして、ごく少数の企業だけが、その恩恵を受けている。ナレッジアセットという最大の鉱脈にアクセスし、それを結果へとつなげる仕組みづくりの努力を、日々、着々と積み重ねている。

4. Discover Thomas M. Koulopoulos

- ①なぜ、トムなのか？
- ②時代の方向性にフォーカスしている人々は、たくさんいらっしゃいます。
- ③しかし、その各自が理解しているだけで、その本質は十分に伝わり切れていません。
- ④だから、多くの組織が、時代遅れとなっていくます。
- ⑤トムは、もともとデータベースの専門家ですが、その一貫した探究心から、ナレッジマネジメントのグルとなり、さらに、探究を続け、今や、イノベーションのグルと化しています。
- ⑥トムの代表的著作は、



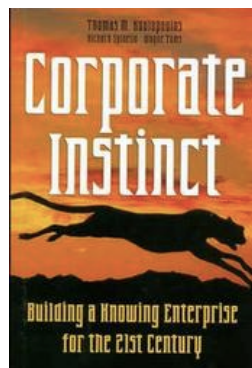
Electronic Document Management Systems:
(Apr 1995)



The Workflow Imperative: (Mar 29, 1995)



Smart Companies, Smart Tools:(Aug 5, 1997)



Corporate Instinct: Building a Knowing Enterprise for the 21st Century; (Oct 1997)

- ⑦そして、今、アマゾンの書評において、最高の評価を受けている本があります。

More About the Author


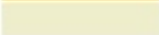

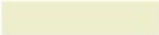
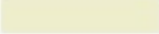


Discover books, learn about writers, read author

> [Visit Amazon's Thomas Koulopoulos Page](#)

Customer Reviews

11 Reviews

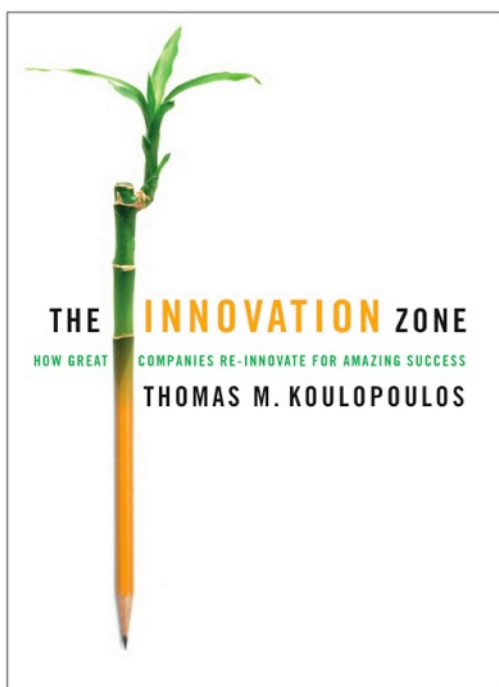
5 star:		(11)
4 star:		(0)
3 star:		(0)
2 star:		(0)
1 star:		(0)

Average Customer Review

★★★★★ ([11 customer reviews](#))

THE INNOVATION ZONE

HOW GREAT COMPANIES RE-INNOVATE FOR AMAZING SUCCESS



「イノベーション」を深く広く探求し、明らかにしている名著です。

CHAPTER 1. Unexpected Possibilities

第一章 予期せぬ可能性

CHAPTER 2. Building an Innovation Process

第二章 イノベーションプロセスを構築する

CHAPTER 3. Leading Innovation

第三章 イノベーションをリードする

CHAPTER 4. Innovation 2.0

第四章 イノベーション2.0

CHAPTER 5. Open-Minded Innovation

第五章 オープンマインドなイノベーション

CHAPTER 6. The Seven Lessons of Innovation

第六章 7つの教訓

CHAPTER 7. Measurement and Technology in Innovation

第七章 計測と技術

CHAPTER 8. Globalization and a National Innovation Agenda

第八章 グローバリゼーションと国家のイノベーション

現在、この本を教科書とした勉強会を、わたくし、三上紘司が、日本語で個別に開催中です。

イノベーション勉強会
6ヶ月コース（月一開催）
1～2時間程度・・・柔軟に対応させていただきます。

The Innovation

今の時代、儲かっている会社も、儲かっていない会社も、経営の最優先課題は、イノベーション。イノベーションの時代が始まりました。

世の中には、既に、イノベーションのための「道具」、「方法」、「考え方」が存在しています。そして、それを知る一握りの人々は、継続的にイノベーションを生み出し続けています。

一方、多くの経営者たちは、これを知りません。だから、グローバル情報社会から取り残されています。世界第一級のイノベーションのバイブル、「The Innovation Zone」をお勧めします。

知れば知るほど面白いのがイノベーション。

とめどない発見と感動が、そこにあります。